

≪記入例2≫

退職等により、未徴収税額（令和5年5月までの分）を一括徴収する場合

例：年税額 75,000 円の人が令和5年2月28日に退職する場合

年税額	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	4月分	5月分
75,000円	6,800円	6,200円										

年税額(ア)75,000円

徴収済額(イ)50,200円

最後に給与を支払う月の額

5月までの残りの額

未徴収税額(ウ)24,800円

異動届は、異動があった日の翌月10日必着で提出してください。

指定番号とは税額通知書に記載されている番号です。

残額を一括して納入する場合は「2.一括徴収の場合」欄に、該当する番号を必ず記入してください。

●一括徴収のお願い
1月1日以降に退職する人については、本人の希望にかかわらず一括徴収して納めることが義務付けられています。また、1月1日以前の退職でも、本人が希望する場合や外国人が帰国する場合は、一括徴収にご協力をお願いします。

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

年度 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度

特別徴収義務者 指定番号 7000411

宛名番号

所属 人事部給与担当

氏名 みくりや 花子

電話 0550-82-4129 内線 ()

所在地 〒412-8601 御殿場市萩原 4 8 3 番地

フリガナ ゴテンバシヨウ

氏名又は名称 御殿場振興 株式会社

個人番号又は法人番号 1234567890123

フリガナ ハギワラ サブロウ

氏名 萩原 三郎

生年月日 昭平 33年 2月 2日

個人番号 987654321098

受給者番号 A-123

1月1日現在の住所 御殿場市御殿場 1-2-3

異動後の住所 同上

特別徴収税額 (ア) 75,000 円

徴収済額 (イ) 50,200 円

未徴収税額 (ウ) 24,800 円

異動年月日 R5年 2月 28日

異動の事由 1. 退職

異動後の未徴収税額の徴収方法 2. 一括徴収

1. 特別徴収継続の場合

特別徴収義務者 (新規) 法人番号

所在地

フリガナ

氏名又は名称

担当氏名

所属氏名

電話 内線 ()

新しい勤務先へは 月額額 円を 月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号

納入書の要否 (新規の場合のみ記載) 右から番号を 1. 必要 2. 不要 記入

2. 一括徴収の場合

理由 2. 異動が令和5年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

徴収予定日 2月25日

徴収予定額 (上記(ウ)と同額) 24,800円

左記の一括徴収した税額は、 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。

3. 普通徴収の場合

理由 1. 異動が令和4年12月31日までで、一括徴収の申出がないため

2. 令和5年5月31日までに支払われるべき給与、退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため

3. 死亡による退職であるため

※市町村処理欄

1. () 月済 () 期 退職 () 普徴切替

2. () 月済 () 月 退職 () 一括徴収

3. () 月済 () 月 () へ転勤

第十八号様式 (用紙日本産業規格A4) (第十条関係)